

科目名	学年	単位数	分類
特別の教科 道徳	1	1	必修

授業目標 ・よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。
授業内容・テーマ 小学校高学年段階における指導との接続を意識する。生徒それぞれの段階の実態等を考慮して指導を進める。
教科書・補助教材等 明日への扉 1年(学研) ワークシート用ファイル
評価方法・基準 日常の授業態度、ワークシートの内容などを総合的に評価する。
受講にあたって留意すべき事(受講条件等) 月1回、牧師による聖話を行う。

学習計画

時期	単元	学習内容	学習活動の特徴・備考	
4月	上旬			
	中旬	オリエンテーション	・聖話 ・教材「マイプロフィール」	・中学生になった自分を見つめる。
	下旬	人と支え合って生きる	・教材「3 挨拶しますか、しませんか」	・時と場に応じた適切な言動を考える。
5月	上旬			
	中旬	社会に生きる一員として	・教材「4 うわさで決めるの？」 ・発展教材（差別と偏見をなくすために） ・聖話	・差別や偏見のない社会の実現を目指す。
	下旬			
6月	上旬			
	中旬	人と支え合って生きる／生命を輝かせて生きる	・教材「26 クラスメイト」 ・教材「8 バスと赤ちゃん」 ・教材「2 あなたに」	・互いに支え、競い合い、高め合う友情について自分の考えを持つ。
	下旬		・聖話	・かけがえのない生命の尊重について考え、生まれてきたことへの感謝をもつ。
7月	上旬	自分を見つめ伸ばす	・教材「17 日曜日の朝に」 ・「ネットがないと生きていけない？」	・安全で調和のある生活を心掛ける。
	中旬		・夏季休業について	
	下旬			
8月	上旬			
	中旬			
	下旬		・宿泊体験学習（2泊3日 12時間分）	・東日本大震災の被災者の話を伺い、震災学習を行う。集団生活で道徳性を培う。

9月	上旬	社会に生きる一員として	・教材「20 町内会デビュー」	・社会と関わり、社会をよくするためにできることについて考える。
	中旬		・聖話	
	下旬			
10月	上旬	生命を輝かせて生きる	・教材「12 いっぱい生きる 全盲の中学校教師」	・人間として生きる喜びについて考える。
	中旬		・教材「19 たとえぼくに明日はなくとも」	
	下旬		・聖話	
11月	上旬	自分を見つめ直す	・教材「28 イチローの軌跡」	・自分を見つめ、個性を伸ばす。 ・自ら考え、判断し、実行し、責任をもつことについて考える。
	中旬		・教材「9 裏庭での出来事」	
	下旬		・聖話	
12月	上旬	社会に生きる一員として	・教材「25 伝統を伝説に」	・学校や仲間に誇りをもつ。 ・ふるさとの発展のためにできることについて考える。
	中旬		・教材「10 壊れた掲示板」	
	下旬		・クリスマス礼拝	
1月	上旬	社会に生きる一員として		
	中旬		・教材「27 日本の心と技」	・国を愛し、伝統の継承と文化の創造を目指す。 ・日本人としての自覚をもち、世界に貢献する。
	下旬		・教材「13 真の国際人 嘉納治五郎」 ・聖話	
2月	上旬	社会に生きる一員として	・教材「7 黒い弁当」	
	中旬		・教材「23 公平とはなんだろう」	
	下旬		・聖話	
3月	上旬	生命を輝かせて生きる	・教材「34 捨て犬・未来」	・かけがえのない生命の尊重について考える。
	中旬		・聖話	
	下旬			

その他特記事項

○学年末に記述による評価を行う。